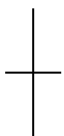


第1号様式（第3条関係） 【記入例】

本山町賃貸住宅使用許可申請書 過去における町営住宅等入居申込回数（ 回）							
住所		〇〇県〇〇市1-1					
氏名（フリガナ）		本山太郎（モトヤマタロウ）			TEL (0888) 88 -8888		
勤務先		△△株式会社			TEL (0888) 88 -1111		
勤務先の所在地		〇〇県〇〇市500番地					
入同居する家族及び	続柄	氏名	年齢	生年月日	勤務先	平均収入月額	摘要
	1 申請人	本山太郎	33	H01.1.1	△△株式会社	30万円	
	2 妻	本山花子	33	H01.1.1	なし	なし	
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
現在の状況	区分	自家 <input checked="" type="radio"/> 借家 <input type="radio"/> 間借 <input type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> その他（ ）					
	住宅の使状	建物の種類	部屋数	左の内訳	1人当りの畳数	破損度	
		① 住宅 <input checked="" type="radio"/> (平屋建) 2階建	2室	6畳 2室 畳 室 畳 室 畳 室	畳	1 大破 2 中破 3 小破 ④ 無	
	2 非住宅						
	設備の状況	勤務先への通勤方法		通勤方法（車）所要時間（30分）			
水道	<input checked="" type="radio"/> 専用 共同	家主の住所（借家等の場合）		〇〇県〇〇市5-3-1			
炊事場	<input checked="" type="radio"/> 専用 共同	家主の氏名（借家等の場合）		本山二郎			
便所	<input checked="" type="radio"/> 専用 共同	家賃又は間代		1ヶ月 30,000円			
その他	(特にあれば記入して下さい)						

住宅に困窮している理由並びに	申請事項 (該当事項に○印を)		左の事項に対する詳細な理由
	1	住宅以外の建物又は場所に住んでいる。	近く出産の予定があり、現在の住宅では手狭となるため。
	2	住宅が無いため、他の世帯と同居し、生活上不便である。	
	3	住宅が無いため、家族と同居することができない。	
	4	住宅が狭く、衛生上又は風致状不適當な居住状態にある。	
	5	立ち退きを要求されている。	
	6	勤務場所が遠い。	
	7	収入に較べて過大な家賃を支払っている。	
	8	近く結婚の予定がある。	
⑨	その他住宅に困っている。		
現住所の略図	<p style="text-align: center;">N</p> 		
<p>上記のとおりであるから、賃貸住宅の使用を許可せられたく申請します。</p> <p>なお、この記載内容が実態に相違するときは、申請に関する一切の権利を放棄することを誓約します。</p> <p style="text-align: center;">令和〇〇年 〇月 〇〇日</p> <p style="text-align: right;">申請者氏名 本山太郎 ⑩</p> <p>本山町長 殿</p>			
<p>記載上の注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 本申請には、給与所得証明書又は所得金額の証明を添付すること。 現住居の状況欄中、非住宅とは、物置、倉庫、小屋等本来の住宅ではないものをいう。 破損度欄中大破とは、基礎、柱、鴨居、屋根等が大いに破損している状況をいい、小破とは、畳、窓わく等の小破損をいい、中破とは、その中間をいう。 			